

研究・技術計画学会「科学技術政策における男女共同参画」

(JW)「科学技術における女性の活躍のために」

研究・技術計画学会第22回年次学術大会(2007年10月27日)でホット 이슈:科学技術人材と男女共同参画ということで『女性活生』が取り上げられました。『女性活生』が初めて学会で取り上げられたことは誠に喜ばしい限りです。こうした未踏の分野に踏み出すにあたり、本秋2008年10月12日、13日の第23回学術大会におきまして、貴先生方の叡智を賜りたいと存じます。

女性エンジニア活生にむけて 技術立国、人材立国を標榜する日本において女性エンジニアが生き活きと力を発揮できる環境づくりを推進する。そのため専門分野の知識・経験はもちろんのこと、人間性や理念、リーダーシップ、先見性、経済や社会情勢の認識、パートナーシップの醸成など会員の成長できる場を共有する。

(『女性活生』は、今井兼一郎先生があえて、“活性”ではなくて、女性が“活き活き 生きる”の意味を込めております。)

付記:過去4回会議報告

研究・技術計画学会「科学技術政策における男女共同参画」

第1回会議(JW)「科学技術における女性の活躍のために」

日時	平成19年12月10日(月)
場所	政策研究大学院大学
議題	挨拶と会員自己紹介ならびに講演発表(10月第22回年次学術大会発表者) 課題解決の為のアクションプラン案 IEEE Japan Council Women in Engineering 女性技術者確保に必要なこと:データから考える 女性のキャリアパスにおけるサジェッションポイント

第 2 回会議 (JW) 「科学技術における女性の活躍のために」

日 時	平成 20 年 2 月 25 日 (月)
場 所	政策研究大学院大学
議 題	<p>会員自己紹介ならびに講演発表 (10 月第 22 回年次学術大会発表者)</p> <p>男女共同参画 事例 保育所</p> <p>ダイバーシテイ-経営戦略 J-Win</p> <p>生命科学と可視化技術での自分の体を知る試み</p> <p>プロフェッショナルエンジニアとしての経験から-Professional とは-</p> <p>日本における P E / F E 試験の動向</p> <p>National Science Board 報告</p>

第 3 回会議 (JW) 「科学技術における女性の活躍のために」

日 時	平成 20 年 5 月 8 日 (木)
場 所	政策研究大学院大学
議 題	<p>講演発表</p> <p>2 月開催 O E C D の会議参加報告</p> <p>NPO 法人 J-Win を訪問報告</p> <p>日本における P E / F E 試験の実施報告</p> <p>EU の科学技術における男女均等政策- Innovation through Gender Equality-と米国 ASEE, WEPAN 訪問報告</p> <p>今後の方向性として統計実態ならびに女性工学教育の重要性</p>

第 4 回会議 (JW) 「科学技術における女性の活躍のために」

日 時	平成 20 年 6 月 23 日 (月)
場 所	政策研究大学院大学
議 題	<p>講演発表と参加者コメント</p> <p>戦略転換の可視分析：戦略の進め方、最高経営責任者 (CEO) の意思決定のパロメーター、米国企業の戦略転換の可視化</p> <p>位置付けと役割をはっきりさせて (研究者と補助者の内容) データをとらえる。</p> <p>研究職では、研究マネジメントを望まないため、上級管理職にならずに専門的研究を続ける女性が少なくない。</p> <p>女性のキャリアパスは補助的立場が多く仕分けで統計数字に影響がある。</p> <p>戦略は勝つために行うものであり、マネジメント&戦士の双方の有様で経営は変化する。しがらみからの戦略転換 女性経営者や女性の活用は必須である。</p>